

生涯学習センター

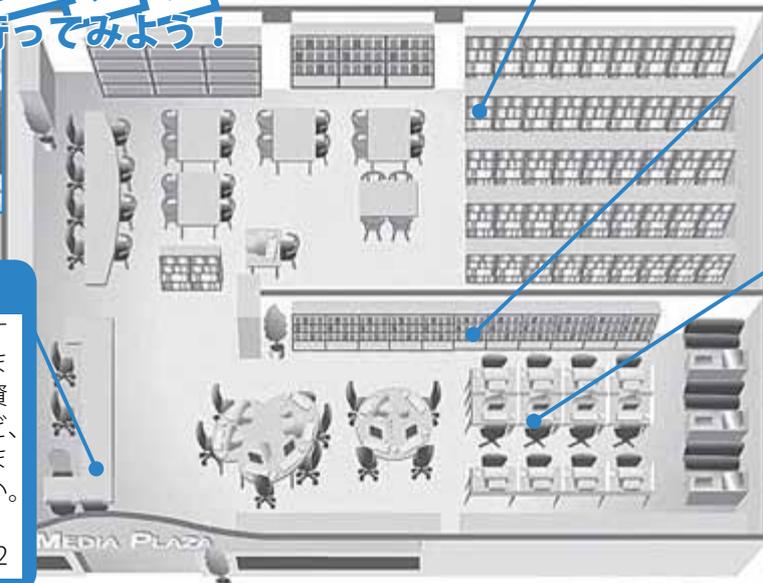
図書コーナー

生涯学習の参考になるさまざまな分野の図書が約2万2千冊、雑誌も約45種類そろっています。貸出も。

パンフレットコーナー

市内で行われる各種講座やイベント、施設のパンフレットのほか、大学・短大や通信教育などの資料も充実しています。

メディアプラザに
行ってみよう！



学習相談コーナー

学習相談員が生涯学習に関するさまざまな相談にお応えします。講座や団体・サークル、資格、学習施設に関することなど、民間施設の情報も提供しています。気軽にお立ち寄りください。電話やウェブ学習相談も。
※学習相談専用ダイヤル：671-2112

マルチメディアコーナー



- インターネットコーナー
インターネット閲覧用パソコン10台設置。原則30分まで。
- 視聴覚コーナー
音楽・映像資料や64の国や地域の語学教材がそろっています。
- ちえりあ学習映画館
歴史、スポーツ、芸術などさまざまなジャンルのDVDソフトを視聴できます。

講座に 参加してみよう！

生涯学習センターでは、年間200以上の講座を開いています。15歳以上の方（高校生を除く）を対象とした「さっぽろ市民カレッジ」では、学習の歩みを記録できる「学習手帳」が配布され、7割以上出席すると講座ごとに決まった単位が取得できる仕組みです。「市民カレッジ博士号」まで120単位！そんな目標を持つての受講もお勧めです。ここでは「市民カレッジ」春・夏期の講座の様子をご紹介します。これからもバラエティー豊かな講座がどんどん開講しますよ！（募集情報は全市版12ページをご覧ください。）



うたのクラス

こちらは、公募講師による気軽な雰囲気がある「近所先生企画講座」の一つ。

明るく元気な飯田香先生のレッスンは、笑ひもたくさんで、とても和気あいあいとしていました。複式呼吸や丁寧な発声練習から始まるレッスン。全5回にもかかわらず、最終日の皆さんの上達ぶりには先生も驚くほどでした。

「家に一人していると声を出すことがないでしょう。大きな声を気持ちよく出したかったの」と受講の動機を話してくれた三浦津江さん（右上写真・左）。参加して、歌声だけでなく、仲間とおしゃべりする声も増えたでしょうか。



アール画を描く

こちらの講座では、約20人の受講生が思い思いに作品を仕上げていました。完成した作品はちえりあ内に展示されます。

講師の佐藤仁敬先生（写真中央）が、有名な画家の作品をスライドで紹介しながら、参考にできる点などを分かりやすく説明すると、受講生は熱心に耳を傾けメモを取っていました。新鮮な技法を若い先生から吸収したいという熱練の方、作品を見せて先生にアドバイスを求める方など、静かな中にも皆さんの絵に対する熱意を感じました。



体験！ファシリテーションの実践

こちらの講座は上級編ですが、基礎・中級編もあり、1年かけてレベルアップできるよう設定されています。

ファシリテーションとは、簡単に言うと「話し合いを円滑に進める手法」のこと。講師の丸山博子先生によると、良い話し合いが良い結果を生み出すことから、職場の会議やまちづくりをはじめとする市民活動はもちろん、家族間でも有効な手法とのこと。受講生は年齢層も幅広く、グループに分かれて模擬ワークショップの実践を行うなど、熱心に話し合いを進めていました。また、この講座は講師と受講生だけでなく過去の講座修了生も「学習支援者」として参加しています。

講座最終回後は、皆さんで打ち上げに繰り出すとのことでした！



広報誌「ら・ちえりあって」 をご覧ください

ちえりあで開催するイベントや、「さっぽろ市民カレッジ」をはじめとする各種講座の募集情報などが掲載された総合的な広報誌です。『ちえりあ広報誌編集部』講座の受講生も誌面作りに参加しています。年4回（6・9・12・3月）発行。区役所や図書館などでも配布しています。

